

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 7月 24日

事業所名:こどもトレーニングハウス・にじいろバナナ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7名	0名	・本館・別館を分けて、利用児が特性や安全に利用できよう工夫しています。	
	2	職員の配置数は適切である	7名	0名	・児発管1名、児童指導員2名、保育士2名、作業療法士1.5名、言語聴覚士週1日、理学療法士月2日 配置しています。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7名	0名		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7名	0名	・湿度計、温度計で管理し、サービス利用開始・終了時に消毒等を実施しています。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7名	0名	・必要に応じて振り返りを行い、改善策を立て実施しています。	・必要に応じて振り返りを実施し、掲示物やダブルチェックを行うことで、業務改善が図っています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5名	2名		・保護者等に対して評価実施を済み、今後、アンケートの集計した結果と具体的な改善策を公開する予定です。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	0名	7名		・今後、事業所内に会報し、ホームページ等で公開予定です。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0名	7名		・今後、実施指導の意見や第三者による評価を行っていきます。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7名	0名	・年間の研修計画があり、研修を行っています。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6名	0名	・個別支援計画は、スタッフ全員で話し合いを行い、作成しています。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7名	0名	・発達検査等を基に、利用児に合わせた支援を実施しています。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6名	1名	・サービス等利用計画に基づいて、保護者・利用児の関係機関と協働し、支援内容を検討した上で個別支援計画を作成しています。	・サービス等利用計画に基づいて、保護者・利用児の関係機関と協働し、支援内容を検討した上で個別支援計画を作成しています。その内容を保護者に理解できるように説明していきます。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7名	0名	・個別支援計画及び専門実施支援計画に沿った活動や支援を行っています。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	7名	0名	・個別支援計画は、スタッフ全員で話し合いを行い、作成しています。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6名	1名	・自己選択性を図るために自由遊びを重視し、その中で関わり方を5領域に合わせて支援しています。	・自己選択性を図るために自由遊びを重視し、その中で関わり方を5領域に合わせて支援しています。今後は、会報・ホームページ等で毎月のイベント等を発信していきます。
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7名	0名	・利用児に合わせた専門的実施支援計画書を作成しています。		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	17	7名	0名	・朝、一日の流れをホワイトボードにて確認しています。	
	18	7名	0名	・一日の支援内容や振り返りを行い、伝達事項等を周知・確認しています。しかし、時差で退勤するスタッフへの伝達不足があります。	・伝達不足がない様、ツールを使用し、いつでも・誰とでも情報共有できるようにしていきます。
	19	7名	0名	・その日のうちに記録がきちんとされているか、最終的に管理者が確認しています。	・課題がある際には、改善策を検討し、活動・支援内容に繋げています。
	20	7名	0名	・3月から6か月毎に支援者会議を行い、検討しています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	7名	0名	・出来る限り参加しているが、利用児等の状況により代役を立てる場合があります。	・代役を立てる際は、会議の前に申し送りを行っています。
	22	7名	0名	・保育園のコーディネーターや支援担当員と課題を共有し支援しています。	
	23	2名	5名		・医ケア児や重度心身障害児の利用がありません。
	24	2名	5名		・医ケア児や重度心身障害児の利用がありません。
	25	7名	0名	・就学前後に保護者や就学先の先生を含めて、情報共有・対応案を検討する会議を開催しています。	
	26	7名	0名	・現在、対象利用児はいませんが、移行支援を見据えてスタッフ間で情報共有を行っています。	
	27	7名	0名	・他事業所等を併用している利用児に関しては、助言を基に個別支援計画を検討しています。	
	28	2名	5名		・一日、半日預かりはせずに、併用利用をすすめています。また、利用児の状況に応じて適切な併用利用が適切な時期をご案内していきます。
	29	0名	7名		・今後、協議会や地域の活動を情報収集し、参加していきます。
	30	7名	0名	・デibroボやメールにて利用児の状況等を情報共有できるよう配慮しています。適宜、対面にてご相談も可能ですので、お気軽にご連絡ください。	
	31	1名	6名		・保護者から要望があれば、必要に応じて対応しています。今後はプログラムを策定し、選択できるように検討していきます。
	32	7名	0名	・契約書、重要事項説明書にて詳しく説明しておりますが、ご不明な点がございましたら、いつでもお声掛けください。	
	33	7名	0名	・デibroボや書面にて、その都度説明し、同意を得ています。ご確認がいただけない場合は、直接電話やメールにて確認しています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7名	0名	・保護者様へ利用児の子育てや生活等に関する相談援助を行っています。お気軽にご相談ください。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0名	7名		・開業し、1年未満なのでそこまでの交流の場を設けるまで至っておらず、今後開催できるよう務めます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7名	0名	・保護者様より要望があれば、対面で利用児の生活状況等をご相談できるよう配慮しています。必要時に相談援助を行う旨、保護者様へ通知し対応していきます。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	1名	6名		・今後、会報・ホームページ等で保護者からのアンケート結果や活動プログラム等を公開していきます。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	7名	0名	・兄弟児以外の固有名詞や写真等を出さないように注意しています。 ・外部への文書の取り扱いについても注意しています。	・個人情報のファイル等は、鍵付きの棚に管理しています。外部への持ち出しの際は借用名簿を利用しています。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7名	0名		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1名	6名		・自治会の公園を利用し地域と交流しているが、行事へ地域を招待するまでには至っていないため、今後は地域交流の場を検討していきます。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6名	1名		・保護者へ文章で通知し、いつでも閲覧できるよう、玄関に会報します。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7名	0名		・保護者へ文章で通知し、いつでも閲覧できるよう、玄関に会報します。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7名	0名	・医師意見書、発生時の対応について保護者様から聴取し、スタッフ間で周知しています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1名	6名		・アレルギーの有無は確認していますが、食事の提供は行っていません。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7名	0名	・発生時に支援会議を行い、対応策を検討しています。	・ヒヤリハットの優先度に応じて、チェックリストを作成します。重要度に応じて、定期的に支援会議を行い対応策を検討していきます。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7名	0名	・委員会を設置し、委員会が主となり、研修・訓練を行っています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	3名	4名	・事業所内で委員会の設置を行い、保護者様への説明・周知していきます。	・事業所内で委員会の設置を行い、保護者様への説明・掲示していきます。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。